

MAY THE FORCE BE WITH YOU



第50回アカデミー賞7部門受賞!
音楽賞/美術賞/衣裳デザイン賞
編集賞/録音賞/視覚効果賞
特殊音響効果賞受賞

20世紀フォックス提供/ルーカス・フィルムLTD作品

スター・ウォーズ

主演 マーク・ハミル/ハリソン・フォード/キャリー・フィッシャー
ピーター・カッシング
アレック・ギネス

脚本・監督 ジョージ・ルーカス 製作 ゲイリー・カーツ 音楽 ジョン・ウィリアムス

70MM パナビジョン® テクニカラー®

<オリジナル・サントラ盤=20世紀レコード> DOLBY SYSTEM®

原作 ジョージ・ルーカス (角川書店刊)

STAR WARS®

スター・ウォーズ

★スタッフ

監督・脚本……………ジョージ・ルーカス
 〈原作=角川書店刊〉
 製作……………ゲイリー・カーツ
 撮影……………ギルバート・テイラー
 視覚効果……………ジョン・ダイクストラ
 音楽……………ジョン・ウィリアムス
 〈サントラ盤=20世紀レコード〉
 演奏……………ロンドン交響楽団

★キャスト

ルーク……………マーク・ハミル
 ハン・ソロ……………ハリソン・フォード
 レア・オーガナ姫……………キャリー・フィッシャー
 モフ・ターキン……………ピーター・カッシング
 ベン・ケノービ……………アレック・ギネス
 C-3PO……………アンソニー・ダニエルス
 R2-D2……………ケニー・ペイカー
 〈上映時間=2時間1分〉



★史上最高の興収記録を樹立！アカデミー賞7部門に輝く世紀のSF映画！

「ジョーズ」の興収記録を破り、史上No.1の輝ける新記録を樹立し、全米では現在も続映中で、まもなく一年のロングランに突入。本年度のアカデミー賞7部門(音楽、視覚効果、録音、編集、美術、特殊音響効果、衣裳デザイン賞)に輝き、SFブームを巻き起こした「スター・ウォーズ」がついにやってくる。

アメリカでは、すでに二回、三回、見たというのは常識。七〇回も見たというマニアまで出現し、「スター・ウォーズ」ブームの熱気は、全世界を熱狂の嵐つつんだ。当年、34才のジョージ・ルーカス監督は「7才から70才までのあらゆる人を楽しませ、2時間の間、すべてを忘れられる映画を作ろうと思った」と製作意図を語っているが、映画とはこんなに面白いものか、と劇場を出た人がすべて心ときめかす面白い映画こそ、この「スター・ウォーズ」だ。

★雄大な銀河系宇宙に想像を絶し手に汗にぎる大ロマンとアドベンチャーが始まる――

遠いむかし、はるか数万光年かなたの大銀河系のことである。全宇宙は死の惑星デス・スターの独裁帝国に支配されていた。この総統モフ・ターキン(「トラキユラ」スターのピーター・カッシング)に反逆するアルデラーン惑星のレア姫(「ジャンプ」のキャリー・フィッシャー)は、宇宙艇ごとターキンの親衛隊長ダース・ベイダーにとらえられた。

レア姫は、その直前、助けを求めてロボットR2-D2の映像回路にメッセージを記憶させた。R2-D2は、宇宙語通訳のロボットC-3POと共に砂漠の小惑星タトゥイーンに逃れた。ロボットは20才の冒険好きの若者ルーク(この作品で人気爆発の美青年マーク・ハミル)にくず鉄として買われたが、ルークは、偶然、レア姫の救助を求めたメッセージを発見し、姫の救助に向い、銀河系にかつて見たこともない大アドベンチャーが展開されることになる。

★愛すべきロボットと猿人チューバツカ/そして光線剣や宇宙戦闘艇の大スペクタクル！

途中、ルークは砂漠の蛮族タスケン・レーダーに襲撃されるが、ルークを助けてくれたのは、もと騎士ケノー

ビ老(「戦場にかける橋」の名優アレック・ギネス)。ケノービ老と共にルークは、ハン・ソロ(新鋭ハリソン・フォード)と猿人チューバツカの操縦する宇宙船でレア姫の救出に向う。

ロボット、猿人チューバツカの素晴らしいキャラクターも人気のマトだが、武器、兵器、小道具のメカニク的な面白さも最高――スイッチを押すと刀の形に光の飛び出す光線剣(これでケノービ老はベイダーと決闘して命を失う)。ビーム銃。そして、クライマックスに登場するX翼型とY翼型の宇宙戦闘艇の活躍こそ血わき肉躍る空前のスペクタクルだ。

★猛スピードで展開される眼もくらむ大空中戦！特撮映画が到達した最高峰！

この空中戦だけでも必見で、猛スピードの目もくらむ迫力を生みだしている。製作費950万ドル。その大半は363カ所の特殊効果とロボットを始めとする無数の小道具、大道具、セットに投入されている。この特撮のため75人の特撮陣が編成され、ミニチュア撮影による特殊効果、オプティカルによる特殊効果の両方で、まったく新しい研究開発がされ、「インダストリアル・ライト&マジック・コーポレーション」という工場まで設立された。これによって、宇宙空間での爆発シーンなどかつて映画で見たこともない新しい映像スペクタクルが見られ、この特撮がアカデミー賞を受賞したのも当然だろう。

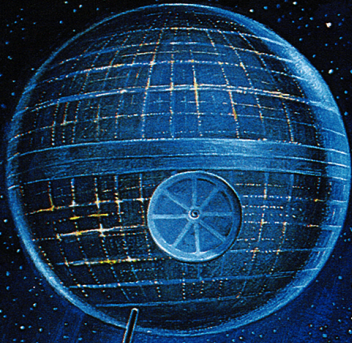
ロンドンのエルストリー・スタジオの9つの大スタジオに、30の大セットが生まれ、惑星タトゥイーンのシーンはチュニジアの砂漠でロケされた。ことに苦労したのはクライマックスの空中戦シーンで、撮影に14週間かかっている。

すべての面でケタはずれの映像スペクタクルは、準備期間三年、撮影期間一カ年の才月がかかっている。映画の歴史はじめて以来の文字通り最高のエンターテインメントが、ついに全貌を見せようとしている。

- ゴールデン・グローブ最優秀音楽賞受賞
- グラミー賞優秀映画音楽賞/インストゥルメンタル作品賞/インストゥルメンタル・レコード賞受賞
- ロサンゼルス批評家協会最優秀作品賞/音楽賞受賞
- アメリカ映画研究所選出。史上最高の映画。10本に入選
- 全米SF、ファンタジー、ホラー・アカデミー選出最優秀SF作品/監督/助演男優/脚本/特殊効果/メイキング/衣裳デザイン賞受賞
- 他に10ベスト・フィルムに選んだ全米マスコミ、ニューヨーク・タイムズ他、全55社

6月24日(土)特別先行ロードショー! 70ミリ/ドルビー方式立体音響
 特別鑑賞券**1200円**(当日一般1500円/学生1300円)の処 絶賛発売中!
日 劇 (201) 2111

A long time ago
in a galaxy far, far away...



第50回アカデミー賞 7部門受賞!

20世紀フォックス提供 ルーカス・フィルムLTD作品

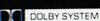
スター・ウォーズ

主演マーク・ハミル/ハリソン・フォード/キャリー・フィッシャー
ピーター・カッシング
アレック・キネス

脚本・監督 ジョージ・ルーカス 製作 ゲイリー・カーツ 音楽 ジョン・ウィリアムズ

70MM パナビジョンTM テクニカラーTM

オリジナル・サウンドトラック 20世紀レコード



原作 ジョージ・ルーカス (角川書店刊) © 1977 20TH CENTURY-FOX



STAR WARS

スター・ウォーズ

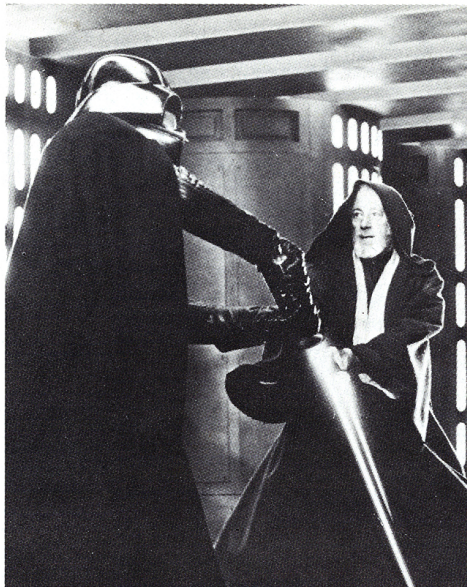
音楽賞
美術賞
衣裳デザイン賞
編集賞
録音賞
視覚効果賞
特殊音響効果賞

★スタッフ

監督・脚本……………ジョージ・ルーカス
 (原作=角川書店刊)
 製作……………ゲイリー・カーツ
 撮影……………ギルバート・テイラー
 視覚効果……………ジョン・ダイキストラ
 音楽……………ジョン・ウィリアムス
 (サントラ盤=20世紀レコード)
 演奏……………ロンドン交響楽団

★キャスト

ルーク……………マーク・ハミル
 ハン・ソロ……………ハリソン・フォード
 レア・オーガナ姫……………キャリー・フィッシャー
 モフ・ターキン……………ピーター・カッシング
 ベン・ケノービ……………アレック・ギネス
 C-3PO……………アンソニー・ダニエルズ
 R2-D2……………ケニー・ベイカー
 (上映時間=2時間1分)



★史上最高の興収記録を樹立ノアカデミー賞7部門に輝く世紀のSF映画!

「ジョーズ」の興収記録を破り、史上No.1の輝ける新記録を樹立し、全米では現在も続映中で、まもなく一年のロングランに突入。本年度のアカデミー賞7部門(音楽、視覚効果、録音、編集、美術、特殊音響効果、衣裳デザイン賞)に輝き、SFブームを巻き起こした「スター・ウォーズ」がついにやってくる。

アメリカでは、すでに二回、三回、見たというのは常識。七〇回も見たというマニアまで出現し、「スター・ウォーズ」ブームの熱気は、全世界を熱狂の嵐でつつんだ。当年、34才のジョージ・ルーカス監督は「7才から70才までのあらゆる人を楽しませ、2時間の間、すべてを忘れられる映画を作ろうと思った」と製作意図を語っているが、映画とはこんなに面白いものか、と劇場を出た人がすべて心ときめかす面白い映画こそ、この「スター・ウォーズ」だ。

★雄大な銀河系宇宙に想像を絶し手に汗にぎる大ロマンとアドベンチャーが始まる——

遠いむかし、はるか数万光年かなたの大銀河系のことである。全宇宙は死の惑星デス・スターの独裁帝国に支配されていた。この総統モフ・ターキン(「ドラキュラ」スターのピーター・カッシング)に反逆するアルデラーン惑星のレア姫(「ジャンパー」のキャリー・フィッシャー)は、宇宙艇ごとターキンの親衛隊長ダース・ベイダーにとらえられた。

レア姫は、その直前、助けを求めてロボットR2-D2の映像回路にメッセージを記憶させた。R2-D2は、宇宙語通訳のロボットC-3POと共に砂漠の小惑星タトゥイーンに逃れた。ロボットは20才の冒険好きの若者ルーク(この作品で人気爆発の美青年マーク・ハミル)にくず鉄として買われたが、ルークは、偶然、レア姫の救助を求めるメッセージを発見し、姫の救助に向い、銀河系にかつて見たこともない大アドベンチャーが展開されることになる。

★愛すべきロボットと猿人チューバツカノそして光線剣や宇宙戦闘艇の大スベクタクル!

途中、ルークは砂漠の蛮族タスケン・レーダーに襲撃されるが、ルークを助けてくれたのは、もと騎士ケノー

ビ老(「戦場にかける橋」の名優アレック・ギネス)。ケノービ老と共にルークは、ハン・ソロ(新鋭ハリソン・フォード)と猿人チューバツカの操縦する宇宙船でレア姫の救出に向う。

ロボット、猿人チューバツカの素晴らしいキャラクターも人気のマトだが、武器、兵器、小道具のメカニク的な面白さも最高——スイッチを押すと刀の形に光の飛び出す光線剣(これでケノービ老は「ベイダー」と決闘して命を失う)。ビーム銃。そして、クライマックスに登場するX翼型とY翼型の宇宙戦闘艇の活躍こそ血わき肉躍る空前のスベクタクルだ。

★猛スピードで展開される眼もくらむ大空中戦ノ特撮映画が到達した最高峰!

この空中戦だけでも必見で、猛スピードの目もくらむ迫力を生みだしている。製作費950万ドル。その大半は363カ所の特殊効果とロボットを始めとする無数の小道具、大道具、セットに投入されている。この特撮のため75人の特撮陣が編成され、ミニチュア撮影による特殊効果、オプティカルによる特殊効果の両方で、まったく新しい研究開発がされ、「インダストリアル・ライト&マジック・コーポレーション」という工場まで設立された。これによって、宇宙空間での爆発シーンなどかつて映画で見たこともない新しい映像スベクタクルが見られ、この特撮がアカデミー賞を受賞したのも当然だろう。

ロンドンのエルストリー・スタジオの9つの大スタジオに、30の大セットが組まれ、惑星タトゥイーンのシーンはチュニジアの砂漠でロケされた。ことに苦労したのはクライマックスの空中戦シーンで、撮影に14週間かかっている。

すべての面々でケタはずれの映像スベクタクルは、準備期間三年、撮影期間一カ年の才月がかかっている。映画の歴史はじまって以来の文字通り最高のエンターテインメントが、ついに全貌を見せようとしている。

- ゴールデン・グローブ最優秀音響賞受賞
- グラミー賞優秀映画音楽賞ノインストゥルメンタル作品賞ノインストゥルメンタル・レコード賞受賞
- ロサンゼルス批評家協会最優秀作品賞ノ音楽賞受賞
- アメリカ映画研究所選出史上最高の映画。10本に入選
- 全米SF映画研究選出史上最高の映画。10本に入選
- 品ノ監督ノ助演男優ノ脚本ノ特殊効果ノメイキャップノ衣裳デザインノ賞受賞
- 他に10ベスト・フィルムに選んだ全米マスコミ、ニューヨーク・タイムズ他、全55社

特別鑑賞券 一般¥1200(当日一般¥1500) 学生¥1000(当日学生¥1300) 小学生¥900 幼児¥600(3才以上)

6月24日より 日劇/テアトル東京/新宿プラザ/新宿スカラ座/渋谷東宝
 7月1日より 新宿武蔵野館/新宿オデオン/渋谷スカラ座/池袋劇場/池袋スカラ座/上野パーク/江東リッツ

A long time ago in a galaxy far, far away..



ジョージ・ルーカス監督・監修

日本語版

20世紀フォックス提供・松竹株式会社・配給/ルーカス・フィルムLTD作品

スター・ウォーズ

主演 マーク・ハミル・ハリソン・フォード・キャリー・フィッシャー
ピーター・カッシング
アレック・ギネス

脚本・監督 ジョージ・ルーカス 製作 ゲイリー・カーツ 音楽 ジョン・ウィリアムス

パナビジョン® テクニカラー®

〈オリジナル・サウンドトラック盤=20世紀レコード〉

原作 ジョージ・ルーカス (角川書店刊)

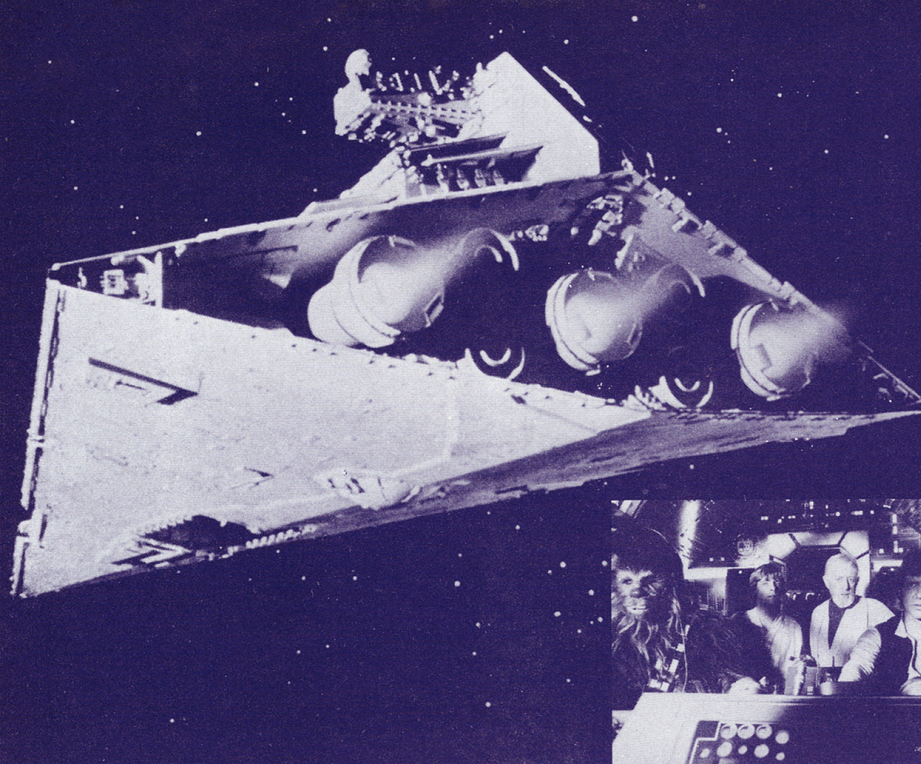
第50回アカデミー賞7部門受賞!!

★音楽賞 ★美術賞 ★衣装デザイン賞 ★編集賞 ★録音賞
★視覚効果賞 ★特殊音響効果賞

STAR WARS

スター・ウォーズ





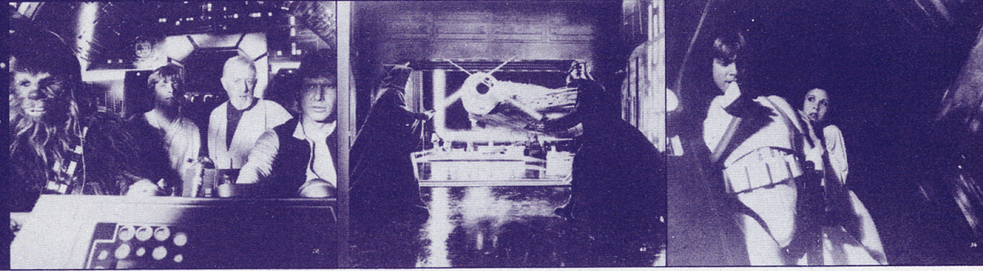
★スタッフ★

日本語版監修……………ジョージ・ルーカス
 監督・脚本・原作……………ジョージ・ルーカス
 製作……………ゲイリー・カーツ
 音楽……………ジョン・ウィリアムス
 撮影……………ギルバート・テイラー

★キャスト★

ルーク……………マーク・ハミル
 ハン・ソロ……………ハリソン・フォード
 レア・オーガナ姫……………キャリー・フィッシャー
 モフ・ターキン……………ピーター・カッシング
 ベン・ケノービ……………アレック・ギネス
 C-3PO……………アンソニー・ダニエルズ
 R2-D2……………ケニー・ベイカー

《上映時間=2時間1分》



★ぼくらの「夢」が帰ってくる！

全米で配収1億8500万ドル、全世界で2億5000万ドル、映画史上最高の興行記録を引つけて、いまあの「スター・ウォーズ」が帰ってくる。ルークに、ハン・ソロにそしてC-3PO、R2-D2に会えるこの日を、どれほど待っていたことであらう。

そう、「スター・ウォーズ」こそ、ぼくらにとって映画の新しい幕明けであった。宇宙という無限の世界を舞台にくりひろげられるファンタジー・アドベンチャー。それは映画館が「夢のおもちゃ箱」であることの再確認でもあった。永遠の映画少年ジョージ・ルーカスが見せてくれる夢のひとつとは、遙か遠い世界の出来事でありながら、ぼくらを少年のころへと回帰させ、甘ずっぱい郷愁のようなものをさえ引き起こさせてくれたのだ。

この映画の出現以降、一時期、アメリカの映画界はSF一色で塗られた。「ブラック・ホール」「スター・トレック」「エイリアン」「アウトランド」「スパーマン」——しかし、どの一作たりとも「スター・ウォーズ」ほどのフィーバーには、なりえなかつた。そのヒミツとは？

★壮大なロマンと魅力のキャラクターたち

「スター・ウォーズ」には、まず物（ロマン）語があつた。全宇宙を支配しようとする帝国。そして、その圧政に抵抗する反乱軍。この軸をめぐり、さまざまなキャラクターが、からんでくるのだ。「死の星」の機密をかぎつけるヒロイン、 Leia姫。（彼女はまたベル・エポック期のアメリカ映画のように、男まさりのジャジャ馬である。）悪の権化のようなダース・ベーター。宇宙の密輸船長ハン・ソロと、その片腕チューバッカ。そしてジェダイ騎士団の生き残り、勇士オビ・ワン・ケノービ。そして忘れてはならないのが凸凹コンビのR2-D2とC-3PO。どこにでもいそう、でもやはり「スター・ウォーズ」のなかにしかない彼ら。彼らこそが「スター・ウォーズ」の重要な財産でもある。さらには騎士ルーク・ス

カイウォーカー。この映画は彼の理力（フォース）が発揮されるまでの精神史でもあった。「スター・ウォーズ」が以後、映画界に与えた特撮技術の影響、SFブーム。しかし、いずれもが「スター・ウォーズ」を抜くことが、できなかった理由のひとつが、ここにある。

★いま、なぜ日本語版か？

いまや「スター・ウォーズ」は20世紀の「オデッセイ」ともいえよう。世界中に愛され、その次の冒険が待たれている現代の神話。「スター・ウォーズ」において、初めて映画に伝説、古典が可能になったといつても言いすぎではない。20世紀のホームレスジョージ・ルーカスが、この古典を全世界の7才から80才にいたる、すべての人に楽しんでもらいたいと願つたのも、当然のことと言えよう。ここにジョージ・ルーカスが、我々に送つてくれた嬉しいメッセージがある。

日本の皆様へ
 私は「スター・ウォーズ」の日本語版製作に当ってオリジナルのイメージを損わないために、出演者の声を綿密に検討の上、それに最も近い声優を選びました。
 この日本語版を御覧頂ければ、私の「スター・ウォーズ」が本当に理解され、面白さも一段と増すものと確信致します。
 ジョージ・ルーカス

そう、この「スター・ウォーズ（日本語版）」は、ありきたりの年少向け映画とは、わけが違う。スター・ウォーズでは完全に理解されなかつたセリフ、早い口調。これらの障壁がすべて解決されるのだ。もちろん、これらの作業がハリウッドにて行なわれたのは、言うまでもない。82年5月、そのとき君は初めて「スター・ウォーズ」の本当のおもしろさに出会ったのだ！

